



豊玉二中だより

令和5年度 第12号
発行日 3月15日(金)
練馬区立豊玉第二中学校
校長 神山 信次郎

「有終の美を飾る」

校長 神山 信次郎

今年度、5月より新型コロナウイルス感染症が5類に下がり、本校の教育活動が従来通りの取り組みに戻るようになりました。その中で、学習活動、行事、委員会活動、部活動と、学校・クラスの様々な取り組み等を通して、達成感、成就感、他を思いやる心等の心の育成を図ってきました。また、その取り組みに生徒たちが積極的に参加し、主体的に自らを高めようと努力してきました。

随所で生徒たちの真剣に取り組む姿勢を見ることができ、改めて本校の素晴らしさを感じた一年間でした。この一年間、生徒たちはそれぞれの目標に向かって本当によく努力してきました。日々、努力や挑戦を続けることで、心体ともに大きく成長したと思います。中学生時代は人生の土台作りの中で最も大切な時期です。この時期に学び体験したことは人生の基盤となり、ひとりひとりの今後の生き方に大きく影響していきます。生徒ひとりひとりが成長した自分に自信を持ち、さらに高い目標を目指してもらいたいと願っています。

さて、いよいよ今年度もあとわずかです。最後まで気持ちをゆるめることなく、友達や家族、先生方に感謝する気持ちを忘れずに、成長した自分に誇りをもって、全員で有終の美を飾りましょう。また、特に卒業生全員が未来に向かって力強く羽ばたいてくれることを願っています。1、2年生も3年生の晴れ舞台である卒業式を成功させるために、しっかり準備していきましょう。

【3年生の皆さんへ】

卒業式が間近に迫ってきました。中学校生活の様々な出来事が思い出されていることでしょうか。卒業式当日は、中学校（義務教育）最後の授業と考えてください。先生方と在校生、来賓の方々、そして保護者の方々、全員で最後の授業にふさわしい最高の舞台を作り、祝福したいと思います。

3年生の皆さん一人一人が、豊玉第二中学校の卒業生としての誇りと自信を胸に巣立って行ってほしいと思います。そして卒業式当日には皆さんの最高の笑顔を見せてください。

【保護者の皆様・地域の方々へ】

お陰様で令和五年度も無事に終わろうとしています。これも保護者の皆様や地域の方々の温かいご支援のおかげと感謝しております。来年度に向けて、より良い学校作りを行っていきますので、これからも本校の教育活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。

